

## 2008年度青森県保健医療福祉研究発表会抄録

テーマ 「青森から発信する保健・医療・福祉実践のためのエビデンス」

会 長：リボウイツツ よし子 学長  
 副 会 長：上泉 和子 副学長  
 実行委員長：藤田 修三 研究推進・知的財産センター長  
 実行委員：中村由美子 研究開発科長  
 佐藤 秀一 教授  
 佐藤 恵子 教授  
 佐藤 伸 教授  
 岩井 邦久 教授  
 鳴井 ひろみ 准教授  
 鄭 佳紅 准教授  
 山田 真司 准教授  
 井澤 弘美 講師  
 石田 賢哉 講師  
 杉本 晃子 助教  
 橋本 淳一 助教  
 森永 八江 助手  
 市川 美奈子 助手  
 乗鞍 敏夫 研究推進・知的財産センター  
 兼任研究員

開 催 日：平成 21 年 2 月 13 日（金）  
 会 場：青森県立保健大学

### プログラム

10：00  
 開会  
 10：00～10：05  
 研究発表会会長挨拶  
 青森県立保健大学 理事長 リボウイツツ よし子  
 10：05～12：00  
 シンポジウム - A101 会場 -  
 「青森から発信する保健・医療・福祉実践のためのエビデンスーエビデンスの構築にむけてー」  
 座長 鈴木 孝夫（青森県立保健大学学部長・教授）  
 シンポジスト  
 吉池 信男（栄養学科長・教授）  
 「栄養実践、管理栄養士教育におけるエビデンスの構築～青森から何を発信することができるか？～」  
 岩月 宏泰（理学療法学科教授）  
 「エビデンスに基づく理学療法（EBPT）の概念と今後の課題」  
 三上 紀子（青森県立中央病院 7 階西病棟班長）

「家族看護の専門家介入による継続教育としての家族看護の取り組み」

大西 一男（社会福祉法人生活・文化研究所理事長）

「08 年度 保健・医療・福祉の向上に関する実践研究」

12：00～13：00

休憩（昼休み）

13：00～13：45

ポスター発表 - A 棟 1 階ホール -

※ポスター掲示時間は 10：00～16：40

13：45～16：10

口述発表 I - A 1 1 1 会場 -

口述発表 II - A 1 1 2 会場 -

閉会

### 演題プログラム

13：45～15：00

口述発表 I - 1

座長 今 淳（栄養学科）

1. インフルエンザ非流行期の集団発生から分離された AH3 型ウイルスの抗原性の解析  
 青森県環境保健センター 吉田 綾子
2. 青森県における咽頭結膜熱及びその他の定点把握疾患の発生状況について  
 青森県環境保健センター 武沼 浩子
3. 青森県病原微生物検出情報システムを活用した病原体情報の解析  
 青森県環境保健センター 和栗 敦
4. 妊婦連絡票からみたハイリスク妊婦への支援について  
 中南地域県民局 地域健康福祉部 保健総室（弘前保健所）  
 阿部 久美
5. パーキンソン病に対する理学療法の効果に関する研究  
 青森県立保健大学 勘林 秀行

15：10～16：25

口述発表 I - 2

座長 中村 由美子（看護学科）

6. むつ保健所管内の数の少ない特定疾患患者への対応を考えるー学習会・交流会についてー  
 下北地域県民局 地域健康福祉部 保健総室（むつ保健所）  
 春藤 信子

7. 時間的制約をされた入院における術前不安への援助  
青森県立中央病院 佐藤 真里
8. 医療依存度が高い1歳未満児の在宅移行における地域支援環境調整～遠隔地域へ退院する核家族への支援と今後の課題～  
青森県立中央病院 前田 茂子
9. 成年後見制度市長申立ての報告  
青森慈恵会病院 熊谷 朗花
10. 「小児のフィジカルアセスメント」実践DVDの開発  
青森県立保健大学 内城 絵美

13:45～15:00

口述発表Ⅱ-1

座長 増山 道康 (社会福祉学科)

11. 問題行動と対応について -Aさんの事例から -  
障害者総合福祉センターなつどまり 障害者支援施設さつき寮  
伊藤 康敦
12. 生活リズムを整える -Aさんの事例を通して -  
障害者総合福祉センターなつどまり  
障害者支援施設しらかば寮  
片山めぐみ
13. いかにして被虐待児等の社会的スキルを伸ばすか? -児童養護施設における SST-  
青森県五所川原児童相談所 富岡 拓身
14. 未就学児童の活動について -A君の成長の過程 -  
知的障害児施設八甲学園 大柳 弥生
15. 当事者による授業が介護専門職を目指す学生に与える影響に関しての一考察 -授業評価からみえてくる学生の受け止め方について -  
特定非営利活動法人  
デザイン印刷 C - FLOWER  
佐藤 涼

15:10～16:40

口述発表Ⅱ-2

座長 岩井 邦久 (栄養学科)

16. 管内と畜場に搬入された豚に認められたエキノコックス症  
十和田食肉衛生検査所 立崎 元
17. セーフコミュニティ活動における保健所の取り組みについて～WHO認証に向けた十和田市への支援より～  
上北地域県民局 地域健康福祉部 保健総室 (上十三保健所)  
金田留美子
18. 理・美容所監視業務で把握した施設の現状 (第2報 中間報告)  
三八地域県民局 地域健康福祉部 保健総室

(八戸保健所)

柞木田むつみ

19. クロロフェノール類が検出された水煮きのこの苦情事例  
青森県環境保健センター 工藤 志保
20. 中国産輸入冷凍餃子事件への検査対応  
青森県環境保健センター 山本 明美
21. eLearning コンテンツ作成のためのセミナープログラムの開発について  
青森県立保健大学 山田 真司

13:00～13:45

ポスター発表

- P-1. エチゼンクラゲの有効利用を目的とした降圧ペプチドの配列に関する研究  
青森県立保健大学 松江 一
- P-2. 食酢に含まれる酢酸以外の降圧成分の構造と機能に関する研究  
青森県立保健大学 森永 八江
- P-3. ディーゼル排気微粒子が引き起こす雄性生殖毒性に対するケルセチンおよびタマネギによる毒性軽減効果  
青森県立保健大学 井澤 弘美
- P-4. The Effects of Hot Bathing on Muscle Damages in Rats Subjected to Moderate Intensity Running Aomori University of Health and Welfare  
Hiroyasu Iwatsuki
- P-5. 学童における野菜摂取促進を目指した教育プログラムの評価指標の検討  
青森県立保健大学 佐々木万衣子
- P-6. 訪問看護ステーションにおける糖尿病ケアの現状と課題  
青森県立保健大学 細川 満子
- P-7. 日本における法看護学教育カリキュラムの検討  
青森県立保健大学 山田 典子
- P-8. 労働者の運動習慣における「支援的環境」の意義職場環境との関連から  
青森県立保健大学 山本 春江
- P-9. 地域で生活する精神障がいのある人の主観的QOLと就労支援に関する研究一日中活動の主な場を作業所としている人たちの主観的QOLの視点を中心として  
青森県立保健大学 石田 賢哉
- P-10. 筋力向上トレーニング自主組織会参加者の健康関連QOLの状況  
青森県立保健大学 千葉 敦子
- P-11. アピオス花による新規機能性成分の探索

青森県立保健大学大学院 川村 仁

- P - 12. 障がいをもつ子どもの家族の家族機能の特徴  
青森県立保健大学 杉本 晃子
- P - 13. メラトニンの投与が骨格筋組織に及ぼす影響  
青森県立保健大学大学院 張 恩美
- P - 14. 高齢者等の介護サービス提供者に対する実践力  
向上のための研修の取り組みについて  
社会福祉法人青森県社会福祉協議会  
青森県介護実習・普及センター  
青田 俊枝
- P - 15. 精神科訪問看護のアウトカム測定尺度の開発  
青森県立保健大学 藤井 博英
- P - 16. モチ小麦製品の品質改善に関する研究  
青森県立保健大学 藤田 修三
- P - 17. ドナー移植コーディネーターの役割に関する調査  
-実践で必要となる教育内容の検討にむけて-  
青森県立保健大学 奈良岡恵子
- P - 18. 医療安全にかかわる看護技術「静脈注射」の学  
び直しプログラムの実施報告  
青森県立保健大学 奈良岡恵子
- P - 19. 入院している子どもをもつ家族の家族機能の特  
徴とソーシャルサポートに関する研究  
青森県立保健大学 梅田 弘子
- P - 20. 介護予防トレーニングの効果に関する検討-前  
期高齢者と後期高齢者の比較から-  
青森県立保健大学 三浦 雅史
- P - 21. 国保レセプトと住民基本健康診断データを用い  
た「脳卒中」と「虚血性心疾患」のリスクスコ  
ア計算法の的中度の比較  
青森県立保健大学 井澤 弘美
- P - 22. そう痒感患者へのキュウリローション塗布効果  
の検証-皮膚表面pH正常化と睡眠促進効果-  
青森県立保健大学 藤井 博英
- P - 23. 生活習慣問診表質問項目の生活習慣病スクリー  
ニングテスト精度に関する検討  
青森県立保健大学 山田 真司

シンポジウム：青森から発信する保健・医療・福祉実践  
のためのエビデンスーエビデンスの構  
築にむけて①